

日時：平成20年6月25日(水) 14:00～17:00		会場：地盤工学会 3階会議室	
理事・副会長・部長 末岡 徹			
理事 岩田 英二 (会員・支部担当)		理事 西本 聡 (会員・支部担当)	×
部員 中野 正樹 (技術者教育委員会委員長)		部員 山崎 剛 (産官学連携支援委員会委員長)	×
部員 小田部 雄二		ワザバ - 中村 晋 (前理事)	×
ワザバ - 本多 眞 (前部員)	×	ワザバ - 廣岡 明彦 (前部員)	×
事務局：浅野，永田，松本			

本日の議事録作成担当者（小田部部員）

(1 濱 2 小田部)

議 題：

【議事録確認】

1. 前回議事録の確認 (H20/5/7)(担当：小田部部員) [資料 20-2-1]
 末岡部長より議事録案の説明があり，承認された。

【審議事項】

1. 平成20年度部会、委員会の構成について [資料 20-2-2]
 1)～4) について末岡部長より説明があり，確認した。
 ・会員・支部部会に委員を数名追加する方向で検討することとした。
 1) 会員・支部部会
 2) 継続教育システム委員会
 3) 産官学連携支援委員会
 4) 技術者教育委員会
 5) 本部支部活動強化委員会 6/27 運営連絡会議・審議
 末岡部長より設置の経緯について説明があった。
2. 会員事務取扱要領の変更 7/31 理事会・報告 [資料 20-2-3]
 事務局より定款との整合を図るため，第8条について下線部分の変更と二重線部分の削除について提案され，承認された。
3. 平成20年度本部支部連絡協議会 [資料 20-2-4]
 (第43回地盤工学研究発表会(第1日) H20/7/9(水) 18:40～20:00, 会場：中国新聞社 702 会議室)
 ・当日の議題，進行等について 6/27 運営連絡会議・報告
 事務局より議題書(案)の説明があった。
 ・関西支部からは事前に資料の提出があるとの報告があった。
 ・昨年より会議時間が短いので，議事進行について事前に十分な検討が必要であるとの意見があった。

4. 所管委員会関連（審議・報告）

1) 技術者教育委員会（H20/6/18 開催）

〔資料 20-2-5〕

「続 21 世紀を創る地盤工学セッション - 地層処分における地盤工学 - 」

（第 43 回地盤工学研究発表会：広島国際会議場 H20/7/9（水）15：15～16：45）

中野委員長より説明があり、会場が大きいので各委員からも積極的な広報活動を行うよう依頼があった。

・事務局ではメールニュースなどで広報することとした。

2) 継続教育システム委員会（H20/5/23 開催）

〔資料 20-2-6〕

資料を確認した。

3) 産官学連携支援委員会（H20/6/30 開催予定）

委員会開催が 6 月 30 日であるとの報告があった。

5. 会員・支部部会の検討課題（各タスクホースのミッション）

1) 職場班制度の総合的な検討

〔資料 20-2-7〕

小田部部員より資料の説明があった。

・アンケート結果では継続要望が多く、資料では廃止した場合の問題点しか整理されていないので、継続した場合の問題点を小田部部員が追記することとなった。

・土木学会では既に同様な制度を廃止しており、事務局で情報を収集することとした。

・岩田理事より道路協会でも同様なシステムとなっており、会員流出の抑制効果があるとの意見があった。

2) 小規模事業所向け支部限定の法人会員制度

〔資料 20-2-8〕

末岡部長より資料の説明があった。

・支部間の規模の違いにより合意形成が難しいことや、等級降下を引き起こす可能性が高いとの意見があった。

・等級が複雑になると事務作業も増え、寄付扱いで対応することが良いのではないかと意見があった。

・末岡部長が関東支部に回答する方向で検討することとなった。

3) 若手技術者向けの会費減免制度

〔資料 20-2-9〕

末岡部長より資料の説明があった。

・事務作業が繁雑となり関東支部で会計管理まで含めて対応が難しいのではないかと意見があった。

・代替案として、中部支部や建築学会では情報提供を希望する非会員の方にも、連絡先をいただければ情報を提供している。これらの活動を展開し、徐々に学会側へ誘導するのが良いのではないかと意見があった。

・本案については、中野委員長と事務局から資料提供を受け、小田部部員が資料をとりまとめることとなった。

・末岡部長が関東支部へ状況報告することとなった。

4) 会費納入の適正化の推進

〔資料 20-2-10〕

小田部部員より資料の説明があった。

・口座引落しの場合は学会が手数料を負担し、郵便局などの振り込みでは会員が負担しているので対象者数と手数料の実態を明らかにする必要があるとの指摘があった。

・費用対効果を検討する必要がある、これらの資料を事務局と調整して小田部部員が作成することとなった。

5) 平成 20 年度会員名簿

〔資料 20-2-11〕

・《会員登録データご確認ならびに更新のお願い》 7/31（木）更新締切り

事務局より、代理店より広告掲載が集まらないとの報告があった。

・会員データから特別会員のリストと正会員のうち個人事業者などを抽出し、代理店と協力して広告掲載をお願い

いすることとした。

- ・リストと案内文書は事務局で対応することとし、次回の委員会で対象会員の検討を行うこととした。

6. 資格制度についての検討

1) 各機関の関連資格

〔資料20-2-12〕

小田部部員より資料の説明があった。

- ・資格制度の導入は事務経費も大きくなるため、費用対効果を十分に検討する必要があるとの意見があった。
- ・一覧表に、一級建築士、コンクリート技士、土壌環境管理士、地すべり防止工事士などを追加することとし、小田部部員が次回までに追記することとした。

7. 国土交通省関係特別会員の取扱いについて

〔資料20-2-13〕

事務局より資料の説明があった。

- ・適正資質や技術向上など学会への認識がずれている可能性があり、十分な広報活動を展開できていないとの意見があった。
- ・学会誌の購読が主体となり会員確保に繋がっていないので、購読会員のあり方も検討する必要があるのではないかと意見があった。
- ・国土交通省の技術調整課長へ地盤工学会の会長からお願い文書を提出することも考えられるのではないかと意見があった。
- ・末岡部長が連絡会議で調整することとなった。

8. プレミアム会員制度新規利用申込者の確認 6/27 運営連絡会議・審議

〔資料20-2-14〕

事務局より入会員が増えているとの説明があった。

- ・今後も広報活動を行い、入会員の増強を図っていくことを確認した。

9. 新規入会希望者（平成19年6月1日付）の確認 6/27 運営連絡会議・審議〔資料20-2-15〕

事務局より規程の変更（会費2年未納から1年未納で退会）に伴い、一時的に退会者が増えているとの説明があった。

〔報告事項〕

1. 理事会（H20/5/16, 5/29）開催報告

〔資料20-2-16〕

資料を確認した。

2. 新規入会希望者（平成20年5月1日付）の報告 5/16 理事会承認済

〔資料20-2-17〕

資料を確認した。

〔その他〕

1. 7月31日（木）開催理事会への議題：審議事項および報告事項

〔審議事項〕

1. 本部支部活動強化委員会の設置について
2. プレミアム会員制度新規利用申込者の承認
3. 新規入会希望者（平成20年6月1日付）の承認

〔報告事項〕

1. 平成20年度本部支部連絡協議会議事次第（案）
2. 国土交通省関係特別会員の取扱いについて

2. 次回部会等開催日

運営連絡会議 : 平成20年6月27日（金）14:00～16:00

理事会 : 平成20年7月31日（木）14:00～17:00

会員・支部部会 : 平成20年7月23日(水) 15:00~17:00

平成20年度 理事会・運営連絡会議 開催日程(予定含む)

理事会

運営連絡会議

H20年4月25日(金)

5月16日(金)

5月29日(木) 総会/理事会*

7月31日(木)

9月26日(金)

11月28日(金)

H21年1月30日(金)

3月18日(水)

6月27日(金)

10月31日(金)

12月19日(金)

2月27日(金)

4月24日(金)

5月15日(金)

5月28日(木) 総会/理事会*

平成20年度 会員・支部部会 開催日程(カッコ内は昨年度開催日時)

平成20年度 第1回 H20年5月7日(水) 15:00~ (H19/5/10 15:30-18:00)

第2回 6月25日(水) 14:00~ (6/ 7 15:00-17:00)

第3回 7月23日(水) 15:00~ (7/26 12:30-14:45)

第4回 9月3日(水) 15:00~ (9/19 12:20-16:20)

第5回 11月12日(水) 15:00~ (11/21 14:00-19:00)

第6回 H21年1月14日(水) 15:00~ (H20/1/18 15:00-17:00)

第7回 3月11日(水) 15:00 ~ (3/12 15:00-19:50)